

Cancer Lett 234: 249-55, 2006	Impact of p53 aberration on the progression of Adult T-cell Leukemia/ Lymphoma.	俵 正幸	原研内科
Leuk Res 30: 1105-1112, 2006	Expression of the myeloperoxidase gene in AC133 positive leukemia cells relates to the prognosis of a acute myeloid leukemia.	田口 潤	原研内科
放射線科学49: 222-224, 2006	自家骨髄細胞による末梢血管再生医療の開発研究.	朝長 万左男	原研内科
長崎大学医学会雑誌81(特集): 266-270, 2006	PET (PET/CT) 癌検診の妥当性と医療用放射線被曝の評価.	岩永 正子	原研内科
日本臨床外科学会雑誌・2006年6月	カポシ肉腫を用いた腹腔鏡補助下に肝外側区域切除術を施行した肝癌の1例	七島篤志	第1外科
長崎医学会雑誌・2006年6月	当科における小児鏡視下手術	大畑雅之	第1外科
Lasers in Surgery and Medicine 2006. 4	Limited Lung Resection Using the Potassium-Titanyl-Phosphate (KTP) Laser	Takeshi Nagayasu	第1外科
Experimental Lung Research 2006. 1, 2006. 2	Noninvasive Assessment of Pulmonary Emphysema Using Dynamic Contrast-Enhanced Magnetic Resonance Imaging	Shigeyuki Morino	第1外科
Liver International 2006. 6	Clinical evaluation of magnetic resonance imaging flowmetry of portal and hepatic veins in patients following hepatectomy	Atsushi Nanashima	第1外科
Digestive Diseases and Sciences 2006. 7	Relationship Between CT Volumetry and Functional Liver Volume Using Technetium-99m Galactosyl Serum Albumin Scintigraphy in Patients Undergoing Preoperative Portal Vein Embolization Before Major Hepatectomy: A Preliminary Study	Atsushi Nanashima	第1外科
Acta Medica Nagasakiensis 2006. 5	Anti-Macrophage Migration Inhibitory Factor Antibody Suppresses Chronic Rejection of Heterotopically Transplanted Trachea in Rats	Yorihisa Sumida	第1外科
Acta Medica Nagasakiensis 2006. 6	A Case of Recurrent Ampullar Carcinoma Undergoing Photodynamic Therapy after Surgical Resection	Yorihisa Sumida	第1外科

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること（当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る）。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長	江口勝美	
管理担当者氏名	放射線部長	上谷雅孝,	薬剤部長 佐々木 均,
	総務課長	田島英三郎,	医事課長 大石茂博,

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		各診療科	病院日誌は総務課、処方せんは薬剤部、エックス線写真は放射線部、その他は各診療科で保存	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課		
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課 医事課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部		
	安規 全則 管第 理9 の条 のた め2 の3 及び 確第 保1 の1 各 号に 掲げ る	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		患者サービス課
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況		総務課
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況		患者サービス課
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況		患者サービス課
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況		患者サービス課
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		患者サービス課
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		患者サービス課
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	患者サービス課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	赤塚 正夫
閲覧担当者氏名	田島 英三郎
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	件
	歯科医師	延	件
	国	延	件
	地方公共団体	延	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	73.3%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算A：紹介患者の数			12,720人
出B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数			10,486人
根C：救急用自動車によって搬入された患者の数			942人
拠D：初診の患者の数			22,437人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (4名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有) ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員：専任 (1) 名 兼任 (11) 名 ・ 活動の主な内容：医療事故防止委員会の運営支援、インシデントレポートの分析、リスクマネージャーとの連絡調整、安全管理に関する教育・研修、安全管理に関する情報の収集 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有) ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有) ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容：「安全管理・報告体制」「本院における安全管理に関する基本的な考え方」「安全管理のため組織に関する基本的事項」「医療に係る安全管理のため従事者に対する研修に関する基本方針」「本院における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とし、たに改善のための方策に関する基本指針」「医療従事者と患者との関係に関する基本指針」「患者からの相談への対応に関する基本指針」「その他医療安全の推進のための必要な基本指針」 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 36 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療事故防止委員会 (月1回開催) <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内インシデント・アクシデント報告等情報収集 ・ 医療事故防止のための具体的対策等の検討及び推進 ・ 医療事故防止のための教育及び研修等の決定 ・ 安全管理部会 (月1回開催) <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理に関する事項の報告 ・ リスクマネージャー会議・インシデント・アクシデントレポートの分析の報告 (月1回開催) 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の開催状況	年 21 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： 別紙のとおり 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 ((有) ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> 別紙のとおり 	

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の開催状況 年21回

- ・ 研修の主な内容：
 - 全体研修会（年6回）
 - ・ 「院内ピアレビューからのレッスン：医療の質向上と説明責任」1回
 - ・ 「AED講習会」1回
 - ・ 「院内における輸血療法パトロール結果・報告」2回
 - ・ 「患者サービス課の取り組み」2回
 - ・ 「MR検査に際しての注意点」2回
 - ・ 「AED（自動対外式除細動器）の紹介」2回
 - ・ 院内感染対策講演会 2回
 - 新研修医、新規採用者看護師等を対象とする研修会（年6回）
 - ・ 安全管理について 1回
 - ・ インスリンについて 1回
 - ・ 輸血について 1回
 - ・ 静脈注射について 1回
 - ・ 転倒転落と事故防止 1回
 - ・ 事故防止対策研修 1回
 - 看護部継続研修（年9回）
 - ・ シリンジポンプ技術研修 1回
 - ・ 輸液管理研修 1回
 - ・ 輸液ポンプ技術研修 1回
 - ・ モニターアラーム研修 1回
 - ・ KYT研修 5回

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方針の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 ((有)・無)
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
 - ・ 医療事故防止マニュアルの改訂
 - ・ 安全管理に役立つ実践マニュアルの改訂
 - ・ インシデントレポート報告システムの改良
 - ・ 輸液ポンプ、シリンジポンプ等機種の統一
 - ・ 安全管理部員による院内巡視